

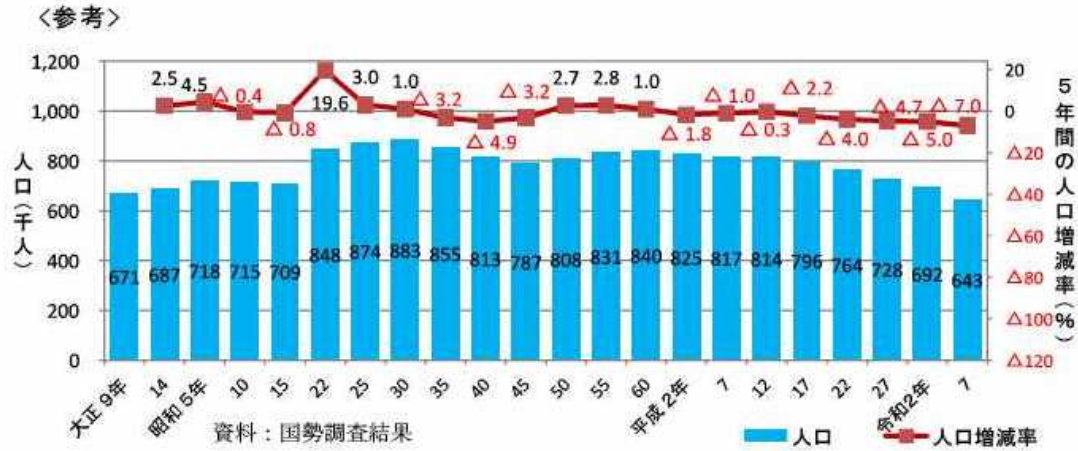


香南市未来戦略

○ 香南市の現状について (R7年度実績反映Ver)

令和7年国勢調査 高知県の人口速報集計結果
(令和7年10月1日現在の人口及び世帯数)

- 1 人口
- (1) 県人口
- ・県全体の人口は、令和2年比、4万8,090人減(7.0%減)の**64万3,437人**
- (2) 市町村別人口
- ・県内の**34市町村全てで人口減少**
- ・県全体に占める高知市の人口割合は、令和2年比、0.9ポイント増の**48.1%**
- (3) 男女別人口
- ・男女別人口は、令和2年比、男性が2万2,360人減(6.8%減)の**30万4,171人**
女性が2万5,730人減(7.0%減)の**33万9,266人**
- ・男女ともに**34市町村全てで減少**
- 2 世帯
- (1) 県全体の世帯数
- ・世帯数は、令和2年比、8,478世帯減(2.7%減)の**30万6,794世帯**
- ・世帯規模(1世帯当たり人員)は、令和2年比、0.09人減(4.4%減)の**2.10人**
- (2) 市町村別世帯数
- ・世帯数は、**30市町村で減少**(南国市、香南市、北川村、土佐町を除く)
- ・世帯規模(1世帯当たり人員)は、**34市町村全てで減少**



* 県で、国に提出した調査書類をもとに速報値として集計したもの。

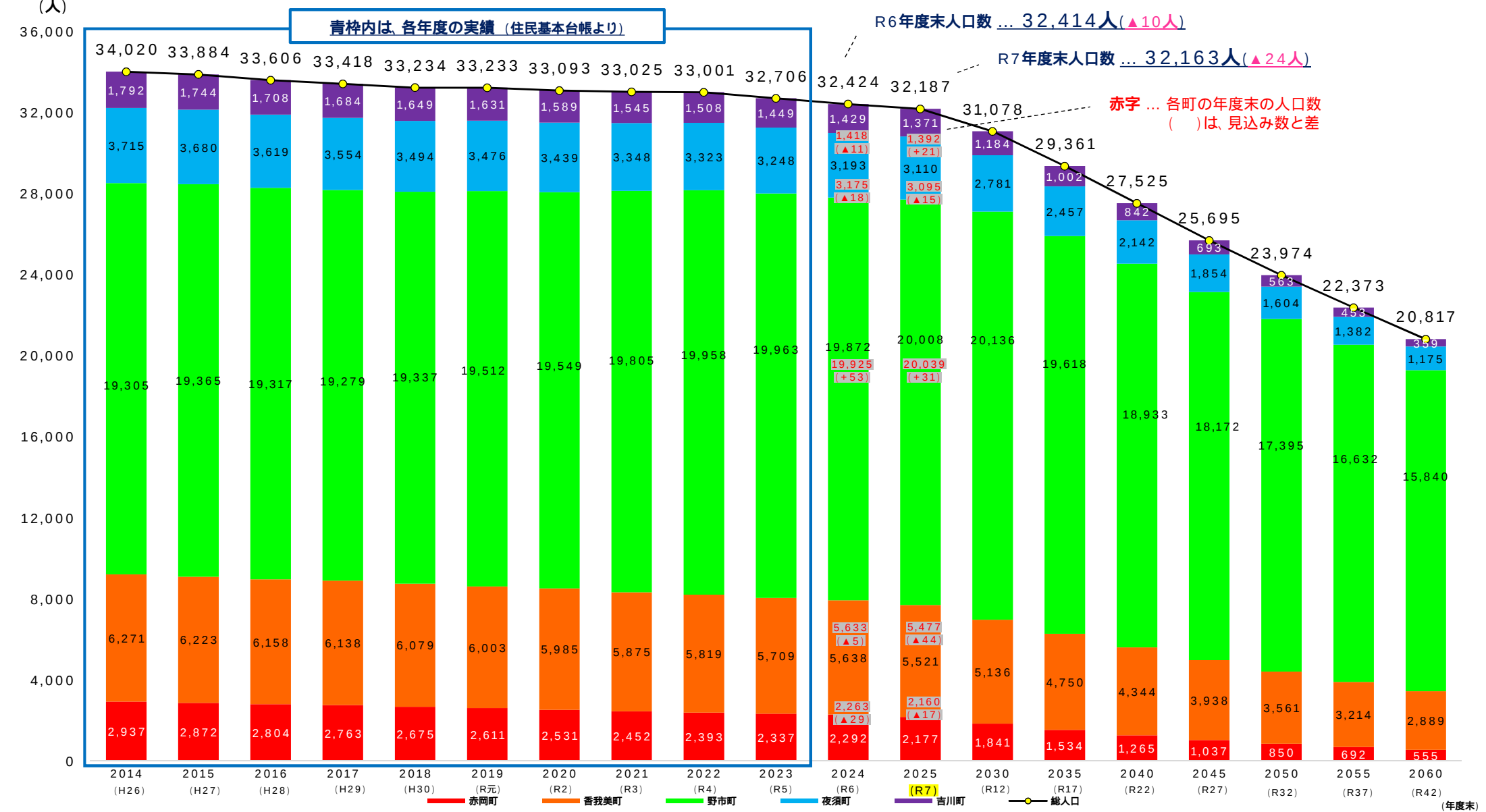
表2-1 市町村別人口及び人口増減(平成27年~令和7年)

市町村	人口(人)			人口増減				
	平成27年	令和2年	令和7年	平成27年~令和2年 実数(人)	率(%)	令和2年~令和7年 実数(人)	率(%)	増減率の差 (ポイント)
高知県	728,276	691,527	643,437	△36,749	△5.0	△48,090	△7.0	△1.9
高知市	337,190	326,545	309,383	△10,645	△3.2	△17,162	△5.3	△2.1
室戸市	13,524	11,742	9,650	△1,782	△13.2	△2,092	△17.8	△4.6
安芸市	17,577	16,243	14,625	△1,334	△7.6	△1,618	△10.0	△2.4
南国市	47,982	46,664	45,413	△1,318	△2.7	△1,251	△2.7	0.1
土佐市	27,038	25,732	23,839	△1,306	△4.8	△1,893	△7.4	△2.5
須崎市	22,606	20,590	18,310	△2,016	△8.9	△2,280	△11.1	△2.2
宿毛市	20,907	19,033	17,239	△1,874	△9.0	△1,794	△9.4	△0.5
土佐清水市	13,778	12,388	10,388	△1,390	△10.1	△2,000	△16.1	△6.1
四万十市	34,313	32,694	30,502	△1,619	△4.7	△2,192	△6.7	△2.0
香南市	32,961	32,207	31,293	△754	△2.3	△914	△2.8	△0.6
香美市	27,513	26,513	24,423	△1,000	△3.6	△2,090	△7.9	△4.2
東洋町	2,584	2,194	1,849	△390	△15.1	△345	△15.7	△0.6
奈半利町	3,326	3,034	2,724	△292	△8.8	△310	△10.2	△1.4
田野町	2,733	2,498	2,263	△235	△8.6	△235	△9.4	△0.8
安田町	2,631	2,370	2,022	△261	△9.9	△348	△14.7	△4.8
北川村	1,294	1,146	1,090	△148	△11.4	△56	△4.9	6.6
馬路村	823	745	649	△78	△9.5	△96	△12.9	△3.4
芸西村	3,858	3,694	3,553	△164	△4.3	△141	△3.8	0.4
本山町	3,573	3,261	3,022	△312	△8.7	△239	△7.3	1.4
大豊町	3,962	3,252	2,761	△710	△17.9	△491	△15.1	2.8
土佐町	3,997	3,753	3,430	△244	△6.1	△323	△8.6	△2.5
大川村	396	366	339	△30	△7.6	△27	△7.4	0.2
いの町	22,767	21,374	19,690	△1,393	△6.1	△1,684	△7.9	△1.8
仁淀川町	5,551	4,827	4,015	△724	△13.0	△812	△16.8	△3.8
中土佐町	6,840	6,002	5,307	△838	△12.3	△695	△11.6	0.7
佐川町	13,114	12,323	11,256	△791	△6.0	△1,067	△8.7	△2.6
越知町	5,795	5,187	4,430	△608	△10.5	△757	△14.6	△4.1
椿原町	3,608	3,307	2,909	△301	△8.3	△398	△12.0	△3.7
日高村	5,030	4,812	4,414	△218	△4.3	△398	△8.3	△3.9
津野町	5,794	5,291	4,676	△503	△8.7	△615	△11.6	△2.9
四万十町	17,325	15,607	13,855	△1,718	△9.9	△1,752	△11.2	△1.3
大月町	5,095	4,434	3,899	△661	△13.0	△535	△12.1	0.9
三原村	1,574	1,437	1,274	△137	△8.7	△163	△11.3	△2.6
黒潮町	11,217	10,262	8,945	△955	△8.5	△1,317	△12.8	△4.3

資料：国勢調査結果

1. 香南市の人口推計

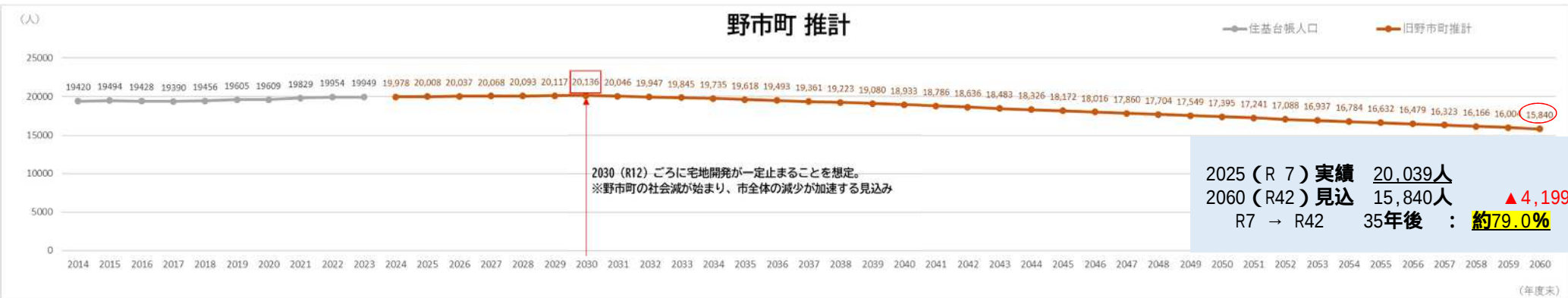
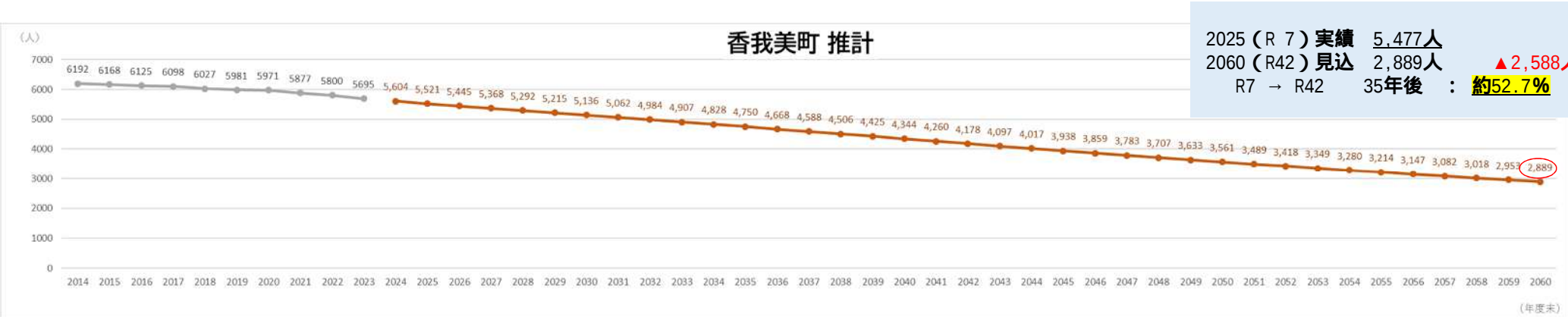
これまでの人口推移と今後の人口推計



R6年度に実施した人口推計
R5年度末までの直近10年間の社会増減、自然増減、今後の開発予想に加え、転居(香我美町から野市町へ引っ越し等)の反映とR5年度の外国人人口数が今後も同数で推移されたとした推計。

1. 香南市の人口推計

■ 各町ごとの推計



1. 香南市の人口推計

■ 各町ごとの推計

夜須町 推計



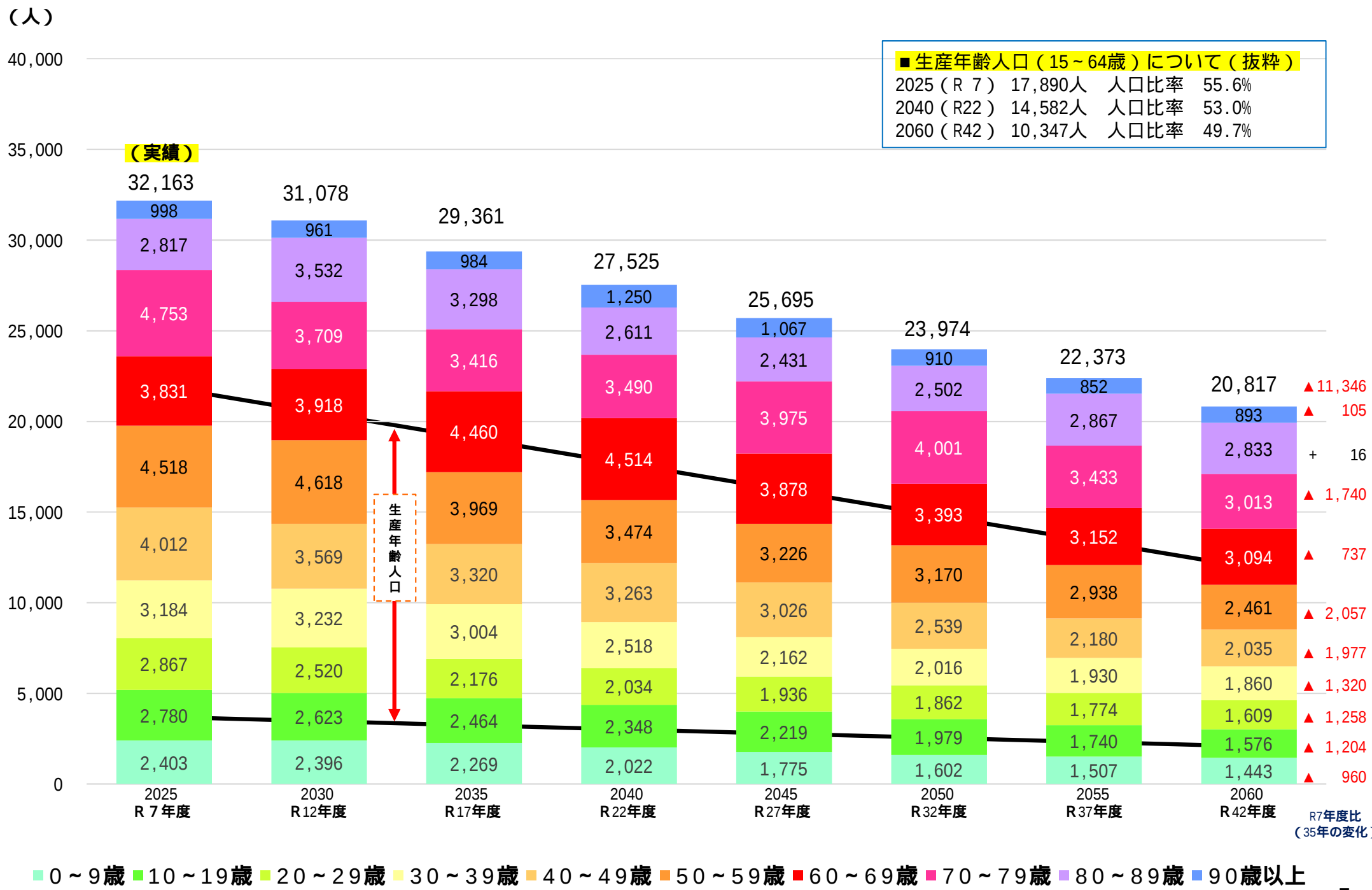
2025 (R 7) 実績 3,095人
2060 (R42) 見込 1,175人 ▲1,920人
R7 → R42 35年後 : 約38.0%

吉川村 推計



2025 (R 7) 実績 1,392人
2060 (R42) 見込 359人 ▲1,033人
R7 → R42 35年後 : 約25.7%

1.香南市の人口推計 (未来) [10歳刻み] ... R7年度:住民基本台帳、R12年度以降：R6年度作成 将来の人口推計資料より



1. 香南市の人口推計 (これまで) [10歳刻み] ... 住民基本台帳より

■生産年齢人口（15～64歳）について（抜粋）			
2013（H25）	19,843人	人口比率	57.8%
2018（H30）	18,507人	人口比率	55.6%
2023（R 5）	18,171人	人口比率	55.5%
2025（R 7）	17,890人	人口比率	55.6%

(人)

40,000

35,000

30,000

25,000

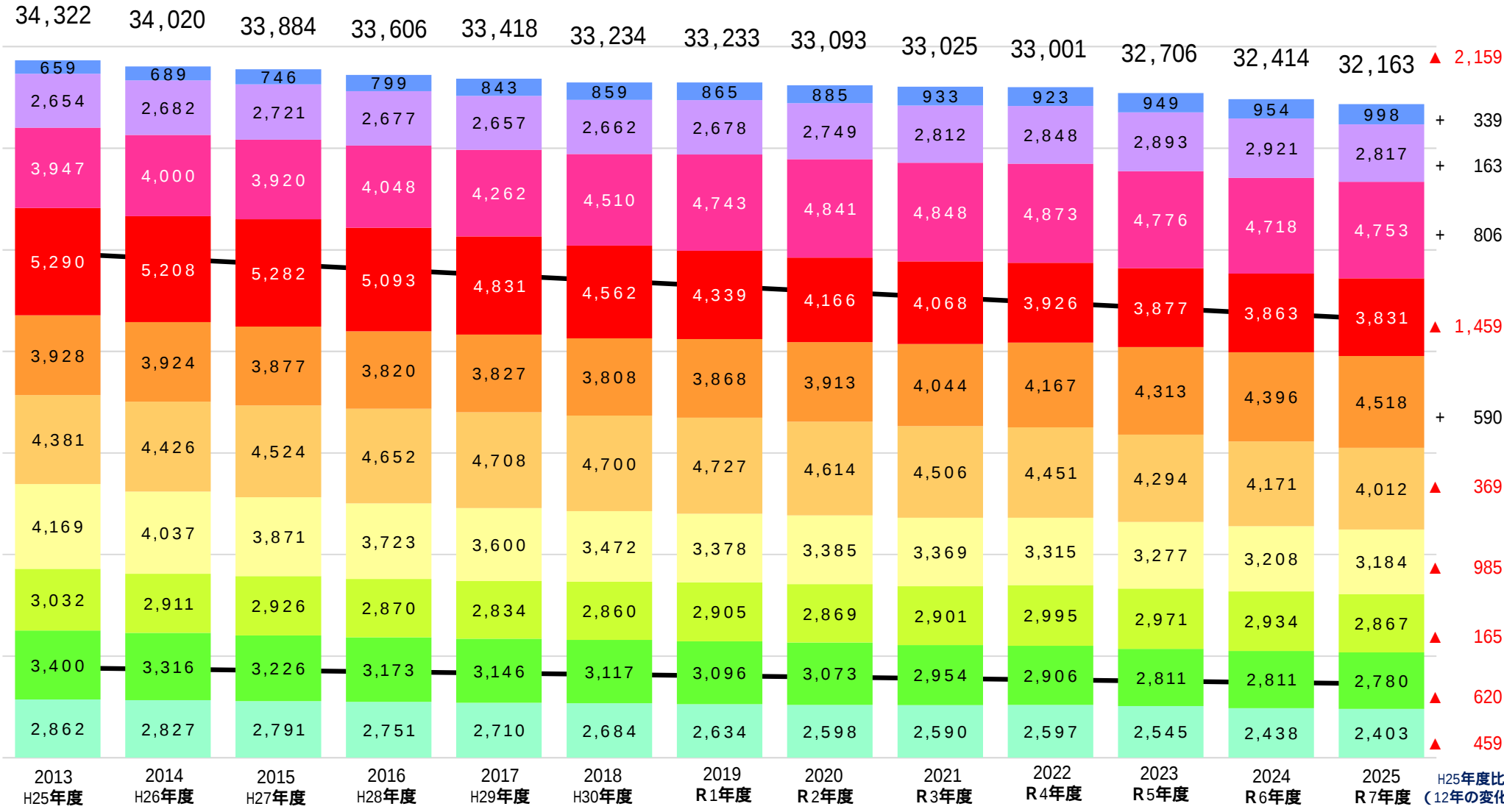
20,000

15,000

10,000

5,000

0

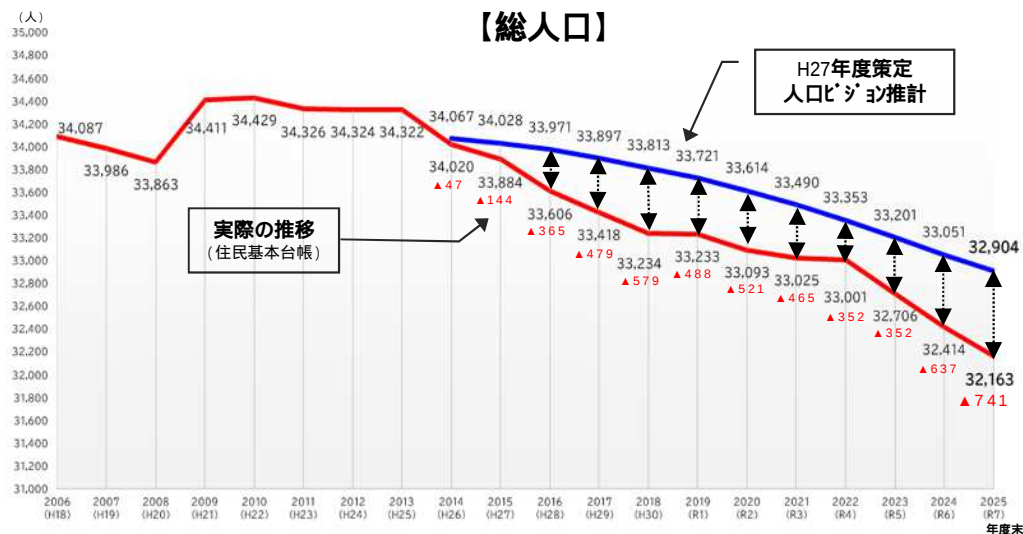


0～9歳 10～19歳 20～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70～79歳 80～89歳 90歳～

H25年度比
(12年の変化)

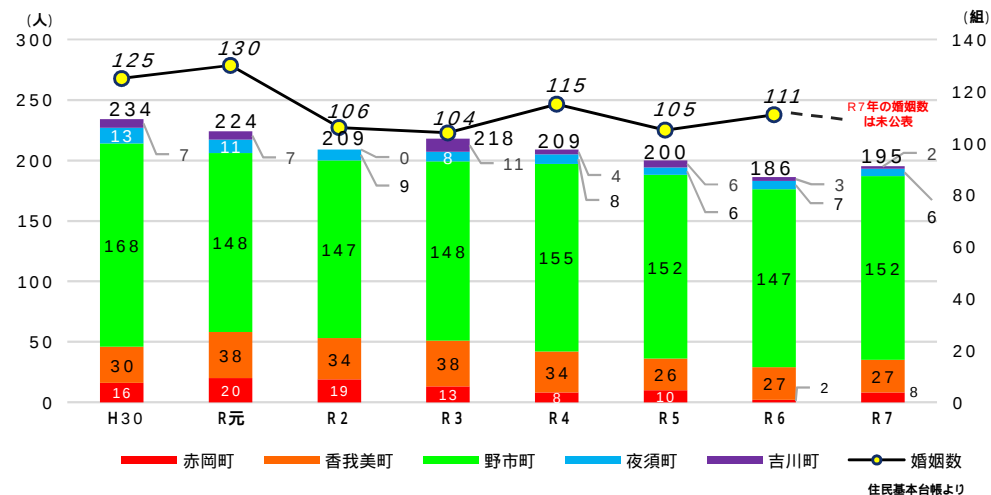
■ 香南市の現状

人口の推移



出生数及び婚姻数の推移

暦年 ... 1月～12月



考察 総合戦略の施策が人口減少に追いつかない状態に。

人口減少に歯止めを掛けることを目的に、これまで総合戦略による施策を進めてきたが、上表にあるように人口ビジョンと実際の人口とでは大きく乖離し始めており、この10年で人口減少が加速している。

高知県は、県内の人口減少、特に若者層の流出に歯止めを掛けるべくR6年度からR9年度の4年間の期間限定で「人口減少対策交付金」を創設。

市としても、県の交付金を活用し、これまで取り組んできた「少子高齢化を抑制するための取り組み」をさらに展開していく。

考察 年々出生数は減少傾向。R6年からは200人を割っている。

市の出生数はH22年(277人)をピークにゆるやかに減少し、R6年に合併後初めて200人以下の186人になった。R7年は、195人と上昇したが、高知県全体でみると、R7年(2025)は3,079人(日本人のみ)と過去最少数(前年比▲29人)を記録し、少子化が加速。(R8.6.4高知新聞)

鳥取県に次いで2番目に少ない(鳥取県:2,973人) 2025高知県婚姻数:1,951組(前年比120組)

また、婚姻数も本市を含め、県全体で減少傾向にあり、今後の出生数に影響することが見込まれている。

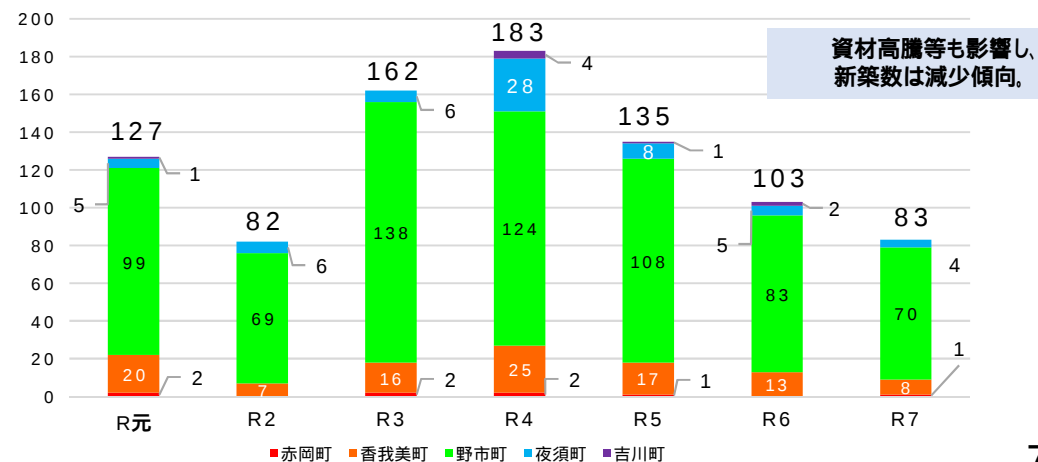
『香南市未来戦略』を策定

R6年度に作成した本市の将来推計では、R42年(2060年)の総人口は約20,800人となり、R5年度末の人口から3割以上が減少することが見込まれたことから、人口が大きく減少する中であっても、「誰もが、安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまち」を目指すべき姿とし、人口減少を受け入れた考えをもとに、「少子高齢化を抑制するための取り組み」を本市の強みや特性を生かして引き続き取り組むとともに、「将来にわたって持続可能なまちづくりを実現するための取り組み(人口減少に備えるための取り組み)」も着実に進めることが必要となる考えを取り入れることとした。

「これからも住み続けてもらえるまちづくり」や「進学や就職等で一旦は市外・県外に出たとしても『やっぱり香南市がよい』と帰って来てくれるまちづくり」につなげていけるよう、第3期 香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略にあたる「香南市未来戦略(通称:未来戦略)」をR6年度末に策定。

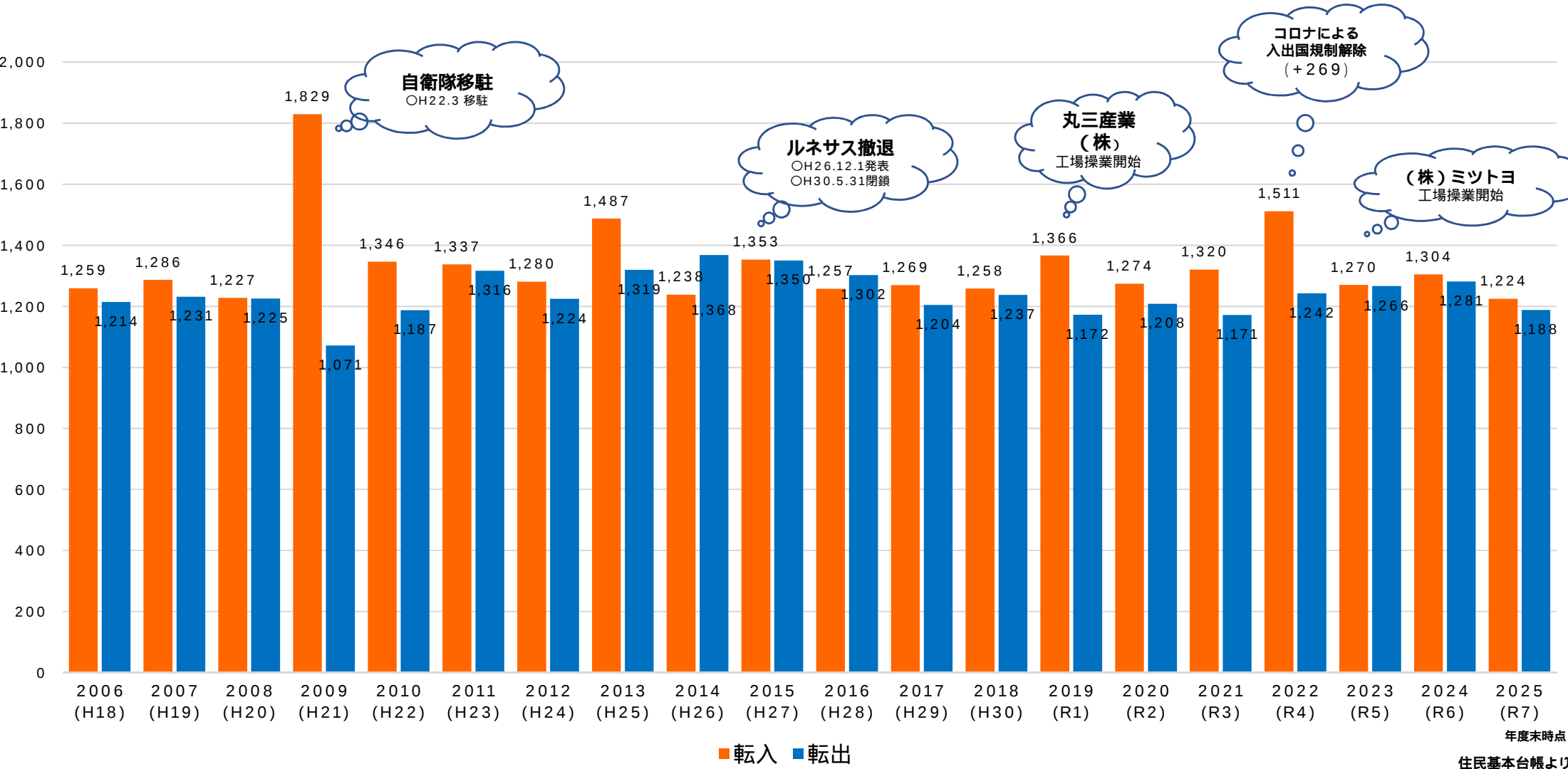
新築の推移

前年度の1月から12月までの新築戸数 (R7: R6.1.1～12.31までの新築戸数)



資材高騰等も影響し、新築数は減少傾向。

社会増減(転入・転出)の推移



社会増減数(人)

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
人数	45	55	2	758	159	21	56	168	▲130	3	▲45	65	21	194	66	149	269	4	23	36

社会増減(転入・転出)の推移

(人)

■ 転入[外国人] ■ 転出[外国人]
■ 転入[日本人] ■ 転出[日本人]

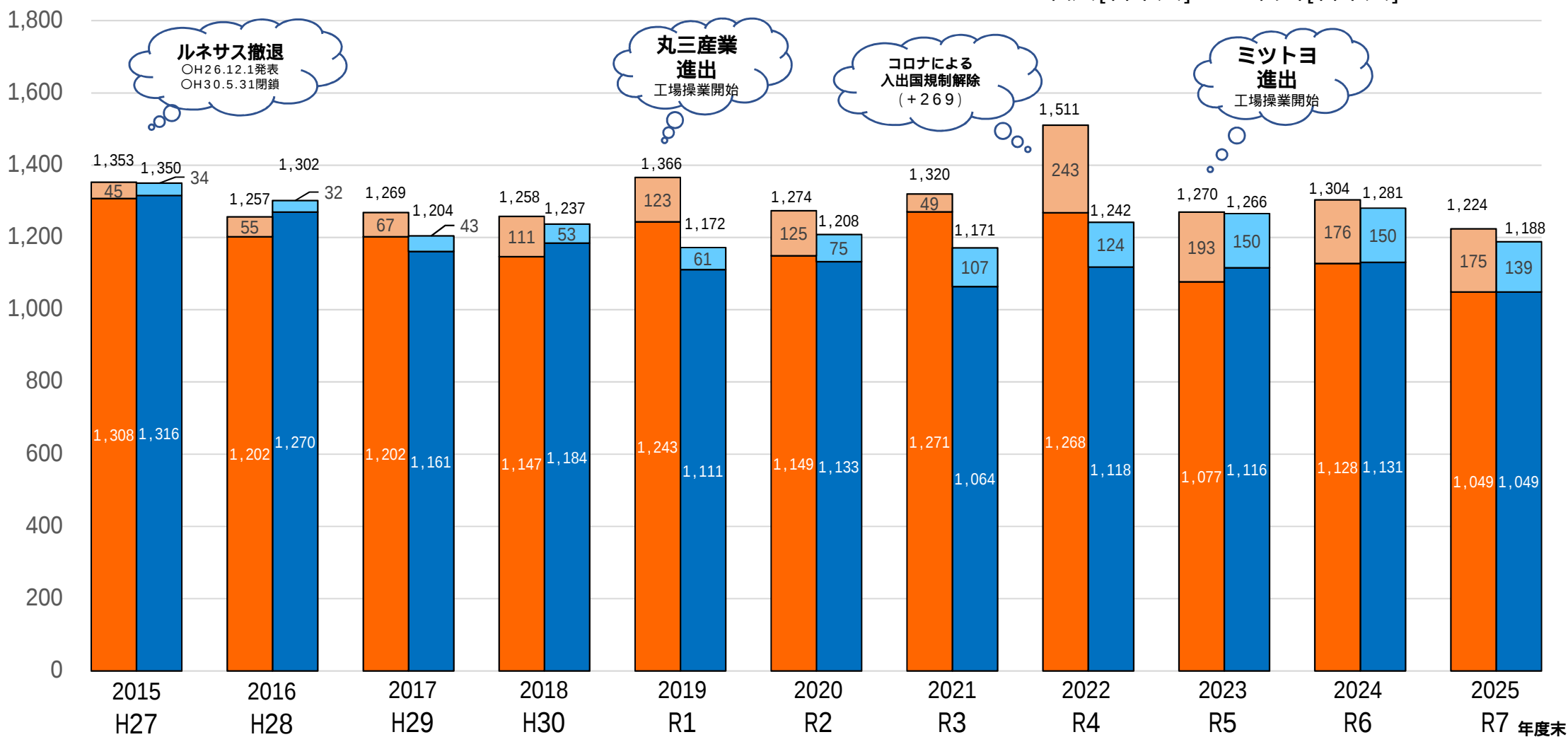
住民基本台帳より

ルネサス撤退
○H26.12.1発表
○H30.5.31閉鎖

丸三産業
進出
工場操業開始

コロナによる
入出国規制解除
(+269)

ミットヨ
進出
工場操業開始



増減数(転入 - 転出)

外国人	11	23	24	58	62	50	▲58	119	43	26	36
日本人	▲8	▲68	41	▲37	132	16	207	150	▲39	▲3	0
全体	3	▲45	65	21	194	66	149	269	4	23	36

各種データ

移住者数（相談窓口を通じての県外移住者＋市外移住者）

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
県外	1組 4人	6組 10人	18組 31人	29組 50人	29組 39人	31組 50人	28組 42人	31組 45人	32組 45人	156組 185人	134組 166人
市外	0組 0名	1組 1人	2組 6人	11組 30人	9組 18人	10組 21人	16組 31人	11組 11人	20組 41人	319組 474人	255組 379人
計	1組 4人	7組 11人	20組 37人	40組 80人	38組 57人	41組 71人	44組 73人	42組 56人	52組 86人	475組 659人	389組 545人

+36

R6～の数字を、R5年度までの考え方と揃えた場合

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
県外	1組 4人	6組 10人	18組 31人	29組 50人	29組 39人	31組 50人	28組 42人	31組 45人	32組 45人	43組 55人	21組 32人
市外	0組 0名	1組 1人	2組 6人	11組 30人	9組 18人	10組 21人	16組 31人	11組 11人	20組 41人	30組 42人	29組 47人
計	1組 4人	7組 11人	20組 37人	40組 80人	38組 57人	41組 71人	44組 73人	42組 56人	52組 86人	73組 97人	50組 79人

R7...県外移住者が減少

香南市への転入のきっかけ（アンケート）

	1位		2位		3位										
	転勤	入学 進学	企業へ 就職	一次産業 への就職	結婚	子育て	親族の 介護	実家へ 帰郷	物件 購入	田舎に住み たかった	自然 環境	香南市が 気に入った	その他	合計	回答 者数
H30年度	130	27	58	3	44	30	16	71	29	20	20	56	67	571	513
R 1 年度	120	25	67	2	75	37	12	67	33	16	38	47	90	629	559
R 2 年度	111	28	46	5	72	24	14	63	61	14	21	62	85	606	565
R 3 年度	137	37	64	4	75	26	16	72	64	29	41	75	108	748	681
R 4 年度	136	29	55	3	68	27	16	83	71	24	48	73	98	731	645
R 5 年度	138	26	46	3	56	13	11	66	55	17	28	61	120	640	605
R 6 年度	89	17	103	4	53	29	24	32	—	8	—	—	35	394	441
R 7 年度	66	10	51	4	46	20	31	33	—	10	—	—	47	330	401

アンケート項目は、県が求める項目をもとに整理されている。
R6年度以降は「物件購入」「自然環境」「香南市を気に入った」等の項目が削除されている

R 4 年度 企業誘致

株式会社ミットヨ 社員98人 R5.3.31現在(うち地元22人[正社員14人 パート8人])
R4.11.11 操業開始(中土佐町大野見より工場移転)

R 5 年度 企業誘致

イシン株式会社 社員4人 R5.3.31現在(うち地元2人[正社員1人 パート1人])
R5.4.1 開所(東京から高知支店を開所)

R 6 年度 企業誘致

株式会社東海理化(愛知県) R7.3.31に高知工場を赤岡町へ設立。
R7.4.1より試験操業を開始し、R8.11.1に本格操業。(うち地元4人[正社員1人 パート3人])

R 7 年度 企業誘致

なし

年代別の動き

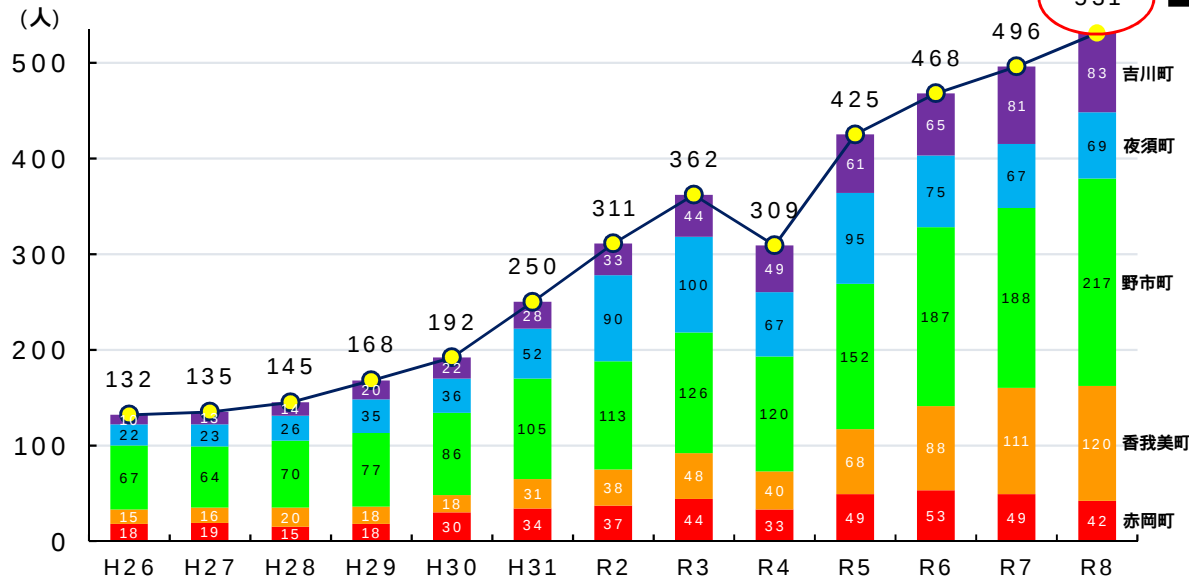
世代	年齢	R2	R3	前年度 比較	R4	前年度 比較	R5	前年度 比較	R6	前年度 比較	R7	前年度 比較
未就学	0	216	211	-	215	-	200	-	185	-	186	-
	1	241	237	21	232	21	221	6	208	8	204	19
	2	253	257	16	252	15	239	7	227	6	213	5
	3	247	266	13	268	11	249	3	242	3	231	4
	4	257	260	13	273	7	278	10	248	1	243	1
	5	262	256	1	261	1	267	6	280	2	251	3
小学生	6	310	260	2	266	10	262	1	262	5	285	5
	7	258	312	2	262	2	267	1	266	4	264	2
	8	278	259	1	310	2	259	3	262	5	263	3
	9	276	272	6	258	1	303	7	258	1	263	1
	10	300	273	3	275	3	260	2	307	4	256	2
	11	292	298	2	271	2	275	0	257	3	306	1
中学生	12	297	293	1	292	6	269	2	273	2	259	2
	13	276	293	4	294	1	290	2	269	0	273	0
	14	302	278	2	295	2	292	2	292	2	268	1
高校生世代	15	284	301	1	277	1	293	2	291	1	290	2
	16	312	282	2	296	5	270	7	292	1	284	7
	17	315	310	2	283	1	292	4	273	3	295	3
大学生世代	18	281	294	21	288	22	265	18	270	22	261	12
	19	414	332	51	335	41	305	17	287	22	288	18
	20	337	374	40	328	4	325	10	312	7	282	5
	21	326	320	17	376	2	318	10	314	11	314	2
	22	265	283	43	291	29	335	41	286	32	278	36
社会人世代	23	307	252	13	283	0	276	15	318	17	277	9
	24	281	299	8	254	2	278	5	267	9	299	19
	25	291	295	14	304	5	267	13	275	3	263	4
	26	254	283	8	301	6	310	6	265	2	274	1
	27	277	242	12	288	5	304	3	303	7	256	9
	28	267	284	7	258	16	292	4	310	6	306	3
	29	264	269	2	312	28	266	8	284	8	318	8
	30	299	268	4	284	15	311	1	277	11	302	18
	31	302	313	14	284	16	294	10	326	15	297	20
	32	307	311	9	322	9	298	14	297	3	322	4
	33	323	320	13	322	11	334	12	293	5	296	1
	34	332	343	20	323	3	315	7	334	0	302	9
計		10,103	10,000	18	10,033	161	9,879	31	9,710	39	9,569	7
R2年度比較			▲103		▲70		▲224		▲393		▲534	

上記の欄に記載の数字は、R2の0歳の子が、R3に1歳となるとしたときに、その年代の数が、どれくらい増減したかを比較している。

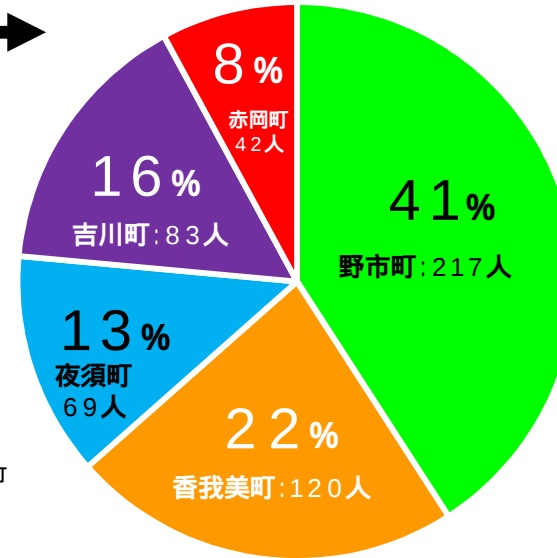
- 未就学期 : 新築や移住者増によるファミリー層の増加により、子どもの数は伸びている。(ただし母数は減少傾向)
- 小学生 : 小学生になる子が居る世帯の移動が見える。(自衛隊の異動等の関係も考えられる。)
- 高校・大学生 : 高校入学を機に、総数が減る傾向。
大学等への進学年代は、大きく減ることはないが、短大等の卒業と同時に、大きく減少する傾向。
- 社会人世代 : R6・7年度と大学等卒業年代に加え、第2新卒世代の本市からの流出が近年増加傾向にあることが見えてきた。

■ 外国人の人口推移

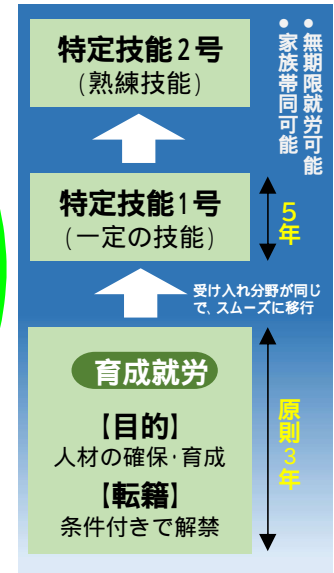
各年の4月1日現在の人口数



■ R8.4.1 地区別の人口分布

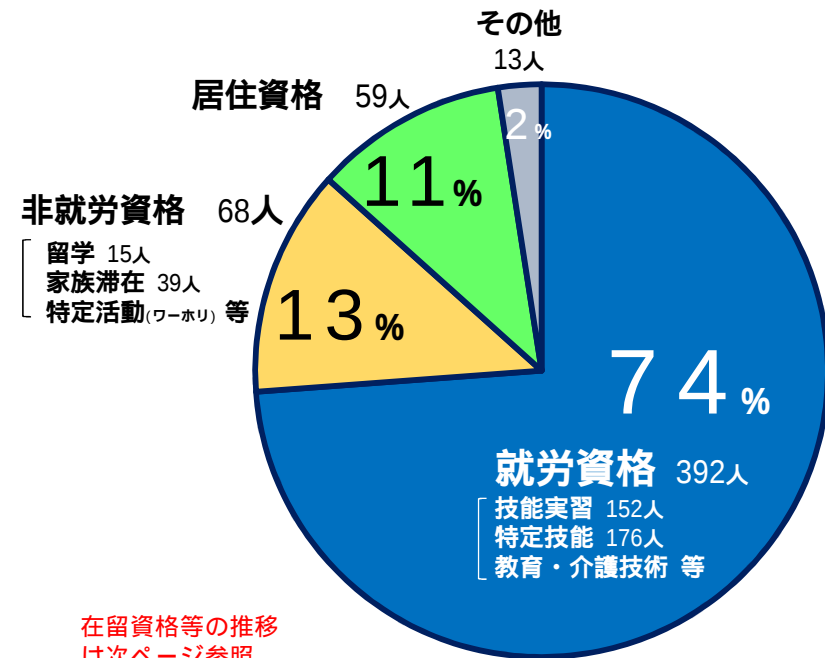


新たな育成就労制度 (令和9年4月1日施行)



■ 在留資格 R8.4.1現在(531人)

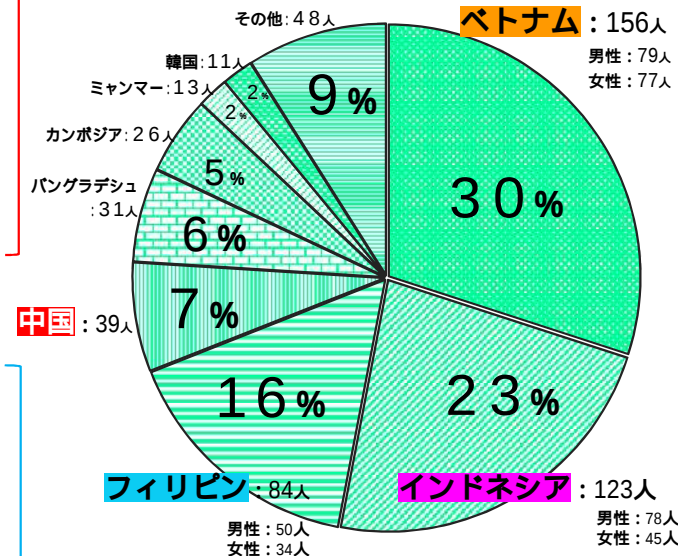
■ 出身国別 R8.4.1現在(531人)



在留資格等の推移
は次ページ参照

- 就労資格者
 - 技能実習(1~2号口) 6(男6)
 - 特定技能1号 1(男1)
 - 医療 1(男1)
 - 介護 1(女1)
 - 技術・人文知識・国際業務 4(男4)
 - 高度専門職1号イ 1(男1)
 - 経営・管理 1(男1)
 - 技能 3(男3)
- 非就労資格者
 - 留学 1(女1)
 - 家族滞在 4(男1 女3)
 - 特定活動 1(女1)
- 居住資格者
 - 定住者 1(男1)
 - 永住者 9(男6 女3)
 - 日本人の配偶者等 2(男1 女2)
- その他
 - その他 2(男1 女2)
 - ・ 年齢 0~80歳
 - ・ 平均年齢 38.8歳

- 就労資格者
 - 特定技能1号 33(男29 女4)
 - 技能実習(1~3号口) 20(男16 女3)
 - 企業内転勤 4(男4)
 - 教育 5(女5)
- 非就労資格者
 - 特定活動 1(男1)
- 居住資格者
 - 定住者 1(女1)
 - 永住者 18(女18)
 - 日本人の配偶者等 2(女2)
 - ・ 年齢 21~62歳
 - ・ 平均年齢 36.5歳



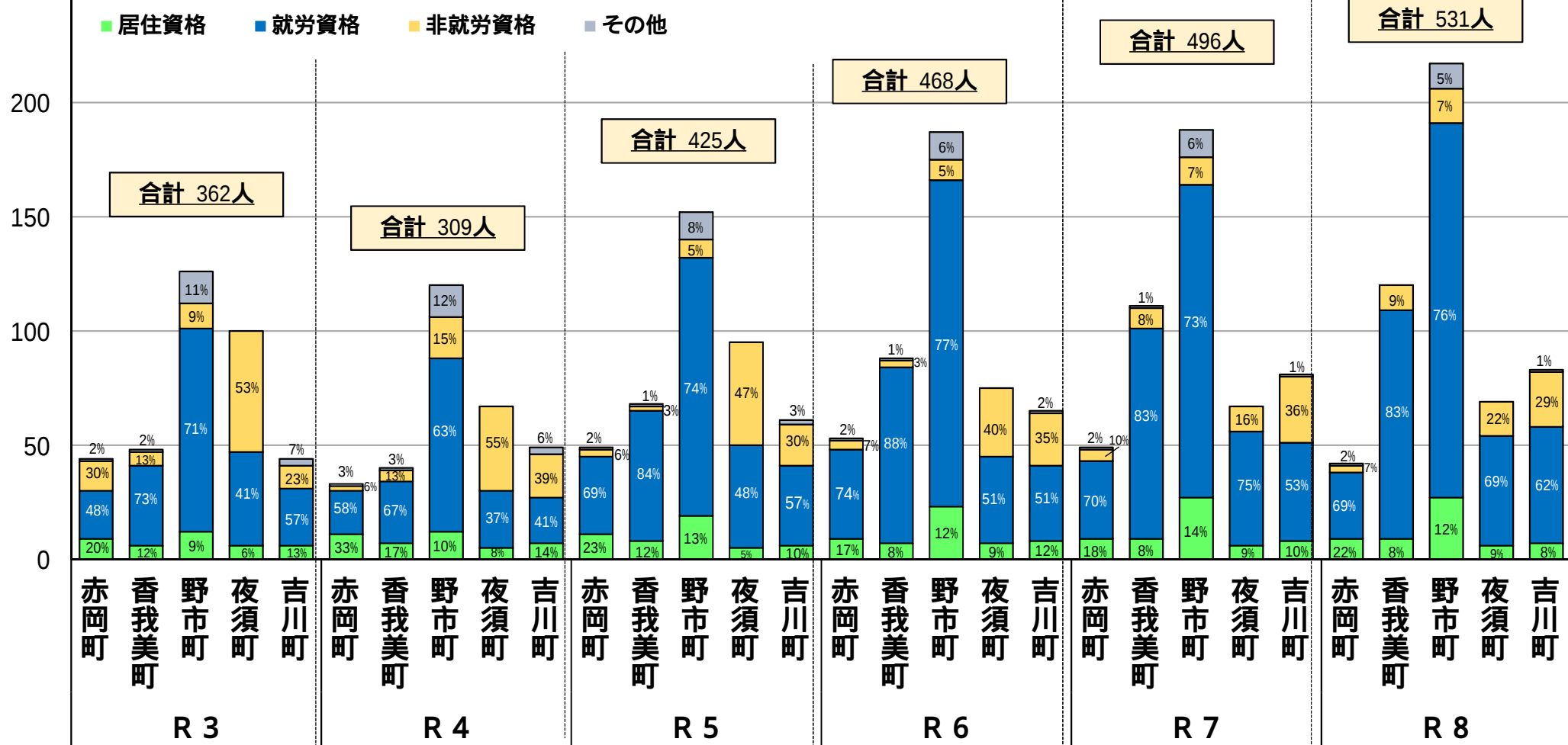
- 就労資格者
 - 特定技能1号 65(男33 女32)
 - 技能実習(1~3号口) 74(男37 女37)
 - 介護 2(女2)
 - 技術・人文知識・国際業務 2(男2)
- 非就労資格者
 - 留学 6(男3 女3)
 - 特定活動 4(男3 女1)
- 【居住資格者】
 - 定住者 1(男1)
 - 日本人の配偶者等 2(女2)
 - ・ 年齢 11~41歳
 - ・ 平均年齢 28.6歳

- 就労資格者
 - 特定技能1号 58(男36 女22)
 - 技能実習(1~2号口) 27(男22 女5)
 - 介護 15(男10 女5)
 - 技術・人文知識・国際業務 2(男2)
- 非就労資格者
 - 留学 6(男4 女2)
 - 家族滞在 8(男2 女6)
 - 特定活動 5(男2 女3)
- 居住資格者
 - 日本人の配偶者等 2(女2)
 - ・ 年齢 2~53歳
 - ・ 平均年齢 25.4歳

■ 年度別の在留資格の推移（各町）

(人)

250



合計	44	48	126	100	44	33	40	120	67	49	49	68	152	95	61	53	88	187	75	65	49	111	188	67	81	42	120	217	69	83	(人)
その他	1	1	14	0	3	1	1	14	0	3	1	1	12	0	2	1	1	12	0	1	1	1	12	0	1	1	0	11	0	1	(内訳)
非就労資格	13	6	11	53	10	2	5	18	37	19	3	2	8	45	18	4	3	9	30	23	5	9	12	11	29	3	11	15	15	24	
就労資格	21	35	89	41	25	19	27	76	25	20	34	57	113	45	35	39	77	143	38	33	34	92	137	50	43	29	100	164	48	51	
居住資格	9	6	12	6	6	11	7	12	5	7	11	8	19	5	6	9	7	23	7	8	9	9	27	6	8	9	9	27	6	7	